

令和4年度地域と市長のまちづくり懇談会 吉田方校区

開催年度回次	令和4年度第5回	開催月日	6月26日	開催校区	吉田方校区	開催場所	吉田方校区市民館
議 題				市の回答			
<p>1. 「南海トラフ地震臨時情報に係る防災対応指針」の地域への周知徹底について</p> <p>県内のある市においては避難地域住民への説明会および避難意向調査（何処へ避難するか）、また、一週間のシミュレーションまで行っています。吉田方校区内の避難対象地域の一人一人が危機意識を持って対応していきたいと思います。市の具体的な取り組みスケジュールをお知らせください。</p>				<p>防災危機管理課</p> <p>南海トラフ地震臨時情報に関する勉強会につきましては、対象となる9校区において、コロナ禍で密を避けるために、まずは校区の自治会長など一部の方に対し勉強会を行いました。</p> <p>今後は、多くの住民の方に南海トラフ地震臨時情報について知り、考えていただく機会を作りたいと考えており、校区の防災訓練や講話の中でも啓発してまいりますので、校区の訓練以外の機会をいただける場合には防災危機管理課までご相談いただきますようお願いいたします。</p>			

開催年度回次	令和4年度第5回	開催月日	6月26日	開催校区	吉田方校区	開催場所	吉田方校区市民館
議 題				市の回答			
<p>2. 吉田方地区市民館の図書室について</p> <p>(1) 現在、石巻・二川・北部・青陵・南部・牟呂地区市民館において図書システムがオンライン化されています。市民サービスの平等という観点から吉田方地区市民館も要望します。</p> <p>地区市民館は地域住民の文化の拠点です。今後の吉田方地区市民館のオンライン化へのスケジュールを教えてください。</p> <p>(2) 市内の蔵書について</p> <p>吉田方地区市民館に置いていない本について、「リクエスト本」として本の予約・取り寄せができるかと思いますが、リクエストしても、ほぼ6割しか蔵書がありません。蔵書はどのように選定しているのか教えてください。</p>				<p>図書館</p> <p>(1) 図書館システムを配置するネットワーク館（オンライン化）につきましては、現在、追加で整備する計画はありません。今後のネットワーク館の整備にあたっては、市域全体をカバーするという視点のほか、実際の図書室の利用人数や貸出冊数等の利用者ニーズを勘案するなど、効果的な図書館サービスを提供するための図書館全体のネットワークの充実を図る中で検討を進めていきます。</p> <p>(2) 図書館は幅広い利用者が来館し、また読まれる本のニーズも多様化しておりますので、図書館各館の役割やサービス内容に合った図書を選定することを基本としながら、レファレンス（調べもののお手伝い）や蔵書の利用状況等を踏まえ、限られた予算の中で幅広い資料をバランス良く選定するよう努めております。</p> <p>また、豊橋市図書館に所蔵していない図書につきましては、中央図書館のほか、向山、大清水、まちなかの各分館に直接お越しいただければ、他市町村の図書館からの取り寄せや、購入希望を出していただくことも可能ですので、こうしたサービスの周知も一層進めていきます。</p>			